



小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 Tel.045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/>

横浜市立小田小学校

人と人がつながっていくこと

副校長 小灘 洋生

令和6年度の小田小学校も1か月が過ぎようとしています。

1年生も学校に少しずつ慣れてきています。もちろん1年生のみなさん自身のがんばりであったり、成長であったりすることは間違いないのですが、それを支える「人」の姿をたくさん見ることができました。給食のお手伝いをしてくださっているボランティアのみなさん、登下校の見守りをしてくださっているみなさんなど、保護者の方や地域の方の力をたくさんお借りしています。ありがとうございます。

また、いろいろな場面で6年生をはじめとする上級生が1年生を気遣っている姿も見かけます。2年生は自分たちが1年生でいたときにしてもらったことをまだしっかり覚えているのでしょう、とてもがんばっていました。

こういった「誰かのためにがんばっている姿」を見ると、「情けは人のためならず」ということわざが思い起こされます。たびたび意味の取り違えが話題に上る言葉なので、子どもたちに話すことがあります。

「情けは人のためならず」さて、どんな意味が分かるでしょうか。

①人に情けをかけておくと、巡り巡って結局は自分のためになる

②人に情けをかけて助けてあげると、結局はその人のためにならない

(「情けをかける」という言葉が理解できないときは、「やさしくする」ような意味だよ、と伝えることが多いです。)

さあ、どちらでしょう。

正解は①人に対して情けをかけておけば、巡り巡って自分に良い報いが返ってくるという意味の言葉です。

人にやさしくしてあげる、人のために動くことはその人のためではない。では誰のためかという巡り巡って返ってくる自分のためである、ということわざです。やさしくしてもらったことに直接お礼を言ったり、何か代わりにしてあげたりすることができなくても、ほかの誰かのために行動することで輪がつながっていくのではないのでしょうか。

誰もががしてもらったことを意識しているわけではないと思います。普段から「誰かのために」という姿勢が身についているのかもしれませんが。誰かを進んで助けようとする人は応援したくなります。

お互いに思いやれるような関係がこの1か月で様々な場面で見られたことはとてもうれしいことです。

巡る輪が大きすぎてスタート地点が分からないこともあるかもしれません。誰にも助けられていないな、と思う人は自分がスタート地点に立ってみるとよいと思います。

冷たい態度やよくない行いはいずれ自分によくないこととして返ってくる、とも言えるので、自分への戒めとしています。

人と人がつながって、助け合って、いい関係を作った状態で学校生活を送ることができるよう学校全体で支援していきます。